



「禅」は新しい境涯を開
く潤滑油

埼玉県
小野義彦様

過日は、慶安寺の荒木師共々
ご接待を賜り、育英生の辞令
交付式への随喜も叶い、いつ
ものことながら大変お世話に
なり、心より感謝申し上げます

育英生の採用を受
けたスグノタント師は頭脳優
秀はご判断のとおりですが、
とても礼儀正しく気持ちの良
い青年僧で、今般方丈様のご
法愛に浴す好縁を賜りました
ことは、師のみの幸せでなく、
ひいては彼を応援するインド

ネシア全ての方々の幸せであ
ると確信致しております。今
伸び盛りの木が日陽を受け、
栄養を吸収するがごとく、奨
学金は豊かな仏法の実りへの
重要な投資となるに違いあり
ません。私も非力ながら師の
学業成就を祈念申し上げます
ります。

次に方丈様のもう一つの海
外支援でありますアメリカ方
面への活動につきまして、現
実を見据えた上で、僧堂の基
本的な姿に帰り、修行を自ら
行じることのできる指導者ま
たは指導者グループを中心に、
地球環境等を深く考慮した仏
教的社会活動を推進して行く

お祝いを過分にいただき、恐縮いたしております。誠に有難うございました。今夏はタイ国ウボン及びカンチャナブリ県の森林寺院と小中高校を20名ほどで巡回し、またスリランカの幼稚園の開園式に出席し、良い交流の場を持つことができました。明日からは

インドのダラムサーラを訪れ、寺院学校（チベット系）関係者にお会いする予定です。

先日、訪タイの折に小谷邸を訪問。亀太郎様の霊前にて感謝の読経をさせて頂きました。昨年、一昨年とお見舞いに伺った折にはすでに透析をされておられ、急に歳をとら

れたようにお見受けし心配しておりますが、こうしてご逝去に接してみると、小谷さんのご親切とタイ国を愛すお心が思い出され、悲しみで一杯でございました。訪タイの折にはまたご焼香にと考えております。

目標は善光寺方丈様の行動

福島県
吉岡棟憲宗師

第31巻を数える『成寿』をご送付賜り有難く心より感謝申し上げます。また横浜やすらぎの御霊園が見事に完成いたしましたことおめでたく重

ねてお喜び申し上げます。この霊園が単なる霊園事業に止まらず社会貢献事業、新しい教化活動に連動されますことをお祈り致しております。

私も八月末にラオスへ建設した四校目の小学校の開校式に列席して参りました。同じ仏教徒の子供たちへの支援と浄財集めに奔走していますが、いつも目標とし心の支えになっているのが善光寺方丈様の行動です。「地球は一つの村」と促えるスケールの大きさと寸暇を惜しまぬ積極行動を見る度、自分もできる範囲で頑張らなければと刺激されています。

「縁を結んで戴いて

足柄市
野中登志子様

霊園開園式、管理棟落慶式
おめでとうございます。安藤
先生を通して私もご縁を
結んで戴くとは夢にも思っ
ておりませんでしたのにと
うに恐縮しております。ま
たこのたびは『成寿』秋季号
をお送り下さいますと重ねて
お礼申し上げます。

成寿を読ませて戴きながら、
あるページで方丈様のことを
「男が男に惚れるというのか
なあ、あの方のためなら死ん

でもいいと思う時がしょっちゅう
ありますよ」と書いてあり
ました。現在このように目ま
ぐるしい世相の中で、死語に
近い言葉になっているのでは
ないかと思っておりましたと
きに目に触れ、驚きと共に私
の素直な気持ちです。方丈様
がどのようなお方が改めて知
りたくなりました。成寿を通
しまして私なりに思うのもま
た、楽しみの一つとして勉強
させて戴きます。ほんとうに
有り難うございました。

